

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて「インベスコ インド債券ファンド（毎月決算型）」は、2025年8月15日に第120期の決算を行いました。ここに作成期中（第115期から第120期）の運用状況をご報告申しあげます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券						
信託期間	2030年8月15日まで						
運用方針	<ul style="list-style-type: none">投資信託証券への投資を通じて、主としてインド債券に実質的に投資することにより、安定した収益の確保と投資信託財産の着実な成長を図ることを目標として運用を行います。トップダウンとボトムアップを融合したアクティブラインを行い、高水準のインカムゲインの確保に加え、キャピタルゲインの獲得を目指します。実質外貨建資産について、原則として、対円での為替ヘッジを行いません。						
主要運用対象	<table border="1"><tr><td>インベスコ インド債券ファンド (毎月決算型)</td><td>「インベスコ インド債券マザーファンド」と「インベスコ マネーブール・ファンド(適格機関投資家私募投信)」を主要投資対象とします。</td></tr><tr><td>インベスコ インド債券 マザーファンド</td><td>別に定める投資信託証券※へ投資し、主としてインド債券に実質的に投資します。 ※別に定める投資信託証券とは、ルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ インディア・ボンド・ファンド クラスC-MD投資信託証券です。</td></tr><tr><td>インベスコ マネーブール・ファンド (適格機関投資家私募投信)</td><td>主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資します。</td></tr></table>	インベスコ インド債券ファンド (毎月決算型)	「インベスコ インド債券マザーファンド」と「インベスコ マネーブール・ファンド(適格機関投資家私募投信)」を主要投資対象とします。	インベスコ インド債券 マザーファンド	別に定める投資信託証券※へ投資し、主としてインド債券に実質的に投資します。 ※別に定める投資信託証券とは、ルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ インディア・ボンド・ファンド クラスC-MD投資信託証券です。	インベスコ マネーブール・ファンド (適格機関投資家私募投信)	主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資します。
インベスコ インド債券ファンド (毎月決算型)	「インベスコ インド債券マザーファンド」と「インベスコ マネーブール・ファンド(適格機関投資家私募投信)」を主要投資対象とします。						
インベスコ インド債券 マザーファンド	別に定める投資信託証券※へ投資し、主としてインド債券に実質的に投資します。 ※別に定める投資信託証券とは、ルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ インディア・ボンド・ファンド クラスC-MD投資信託証券です。						
インベスコ マネーブール・ファンド (適格機関投資家私募投信)	主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資します。						
組入制限	<ul style="list-style-type: none">投資信託証券（マザーファンド受益証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。株式への直接投資は行いません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。デリバティブ取引の直接利用は行いません。						
分配方針	原則として毎月の決算時（毎月15日、該当日が休業日の場合は翌営業日）に委託会社が、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して分配を行います。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。						

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社
お問い合わせダイヤル

電話番号：(03) 6447-3100

受付時間：毎営業日の午前9時～午後5時



インベスコ インド債券ファンド（毎月決算型） 追加型投信／海外／債券



運用報告書（全体版）

- 第115期（決算日 2025年3月17日）
- 第116期（決算日 2025年4月15日）
- 第117期（決算日 2025年5月15日）
- 第118期（決算日 2025年6月16日）
- 第119期（決算日 2025年7月15日）
- 第120期（決算日 2025年8月15日）

インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階

<https://www.invesco.com/jp/ja/>

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 (分配落)	額				投 資 信 託 証 組 入 比	純 総 資 産 額
		税 分	込 配	み 金	期 謄 落		
91期(2023年3月15日)	円 4,405			円 40		% 2.2	% 97.3 百万円 56
92期(2023年4月17日)						1.2	99.1
93期(2023年5月15日)						1.9	97.5
94期(2023年6月15日)						3.6	96.2
95期(2023年7月18日)						△0.1	96.3
96期(2023年8月15日)						3.5	97.1
97期(2023年9月15日)						2.2	98.4
98期(2023年10月16日)						0.2	97.2
99期(2023年11月15日)						0.7	96.1
100期(2023年12月15日)						△4.8	97.8
101期(2024年1月15日)						2.9	94.8
102期(2024年2月15日)						3.9	97.4
103期(2024年3月15日)						△0.3	99.6
104期(2024年4月15日)						2.0	97.6
105期(2024年5月15日)						2.7	98.0
106期(2024年6月17日)						1.3	96.4
107期(2024年7月16日)						0.7	98.1
108期(2024年8月15日)						△6.4	96.0
109期(2024年9月17日)						△3.6	98.0
110期(2024年10月15日)						6.3	97.0
111期(2024年11月15日)						4.0	99.1
112期(2024年12月16日)						△1.6	98.7
113期(2025年1月15日)						△0.1	98.2
114期(2025年2月17日)						△3.2	98.4
115期(2025年3月17日)						△1.4	97.7
116期(2025年4月15日)						△0.4	96.9
117期(2025年5月15日)						3.3	98.5
118期(2025年6月16日)						△2.8	98.2
119期(2025年7月15日)						2.7	99.6
120期(2025年8月15日)						△2.4	97.8

(注) 基準価額および分配金は1万口当たりです。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドは、インド債券（インド政府、地方自治体、および政府機関が発行、保証する債券、インドの企業が発行、保証する債券）を実質的な主要投資対象としていますが、当ファンドと比較する適切なベンチマークまたは参考指標が存在しないため、ベンチマークまたは参考指標を掲載していません。以下同じです。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

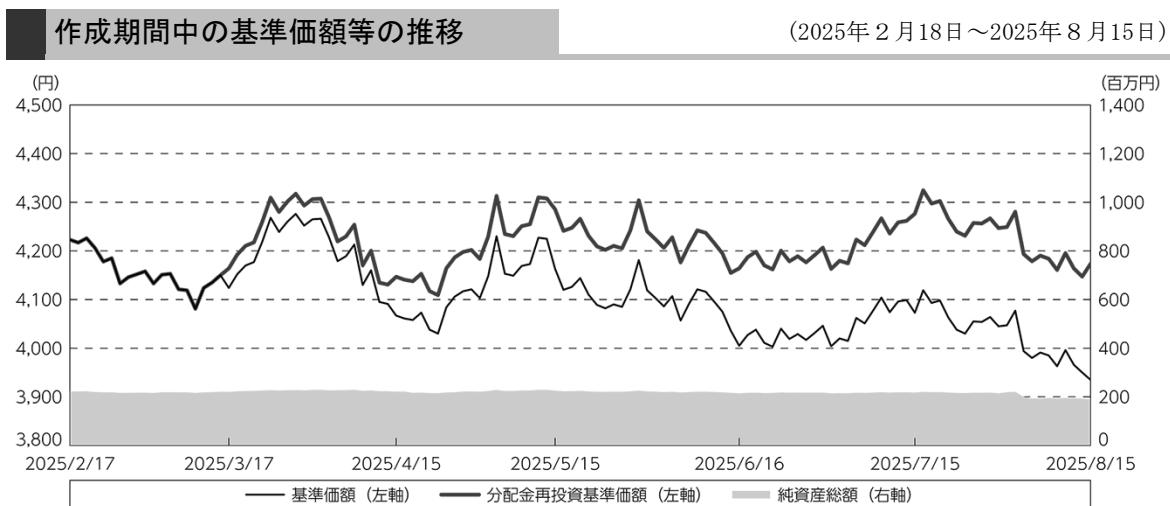
決 算 期	年 月 日	基 準 価 額			投 資 信 託 證 組 入 比 率 券 率
			騰	落	
第115期	(期 首) 2025年 2月 17日	円 4,223		% —	% 98.4
	2月末	4,152		△1.7	99.0
	(期 末) 2025年 3月 17日	4,164		△1.4	97.7
第116期	(期 首) 2025年 3月 17日	4,124		—	97.7
	3月末	4,252		3.1	98.2
	(期 末) 2025年 4月 15日	4,107		△0.4	96.9
第117期	(期 首) 2025年 4月 15日	4,067		—	96.9
	4月末	4,103		0.9	97.9
	(期 末) 2025年 5月 15日	4,203		3.3	98.5
第118期	(期 首) 2025年 5月 15日	4,163		—	98.5
	5月末	4,119		△1.1	99.0
	(期 末) 2025年 6月 16日	4,045		△2.8	98.2
第119期	(期 首) 2025年 6月 16日	4,005		—	98.2
	6月末	4,046		1.0	98.0
	(期 末) 2025年 7月 15日	4,113		2.7	99.6
第120期	(期 首) 2025年 7月 15日	4,073		—	99.6
	7月末	4,047		△0.6	97.5
	(期 末) 2025年 8月 15日	3,975		△2.4	97.8

(注) 基準価額は1万口当たりです。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過



第115期首：4,223円

第120期末：3,935円 (既払分配金(税込み)：240円)
騰 落 率： $\Delta 1.2\%$ (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2025年2月17日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

[上昇要因]

- ・主としてインド債券（インド政府、地方自治体、および政府機関が発行、保証する債券、インドの企業が発行、保証する債券です。以下同じです。）を実質的な投資対象としているため、実質的に保有する債券から高水準のインカムゲイン（利息収入）を確保したことが、基準価額の上昇要因となりました。
- ・当該期間において全般的にインド国債利回りが低下（債券価格は上昇）したことが基準価額の上昇要因となりました。

[下落要因]

- ・実質外貨建資産について対円での為替ヘッジを行わなかったため、作成期を通じてみると為替市場でインドルピーが対円で下落したことが基準価額の下落要因となりました。

投資環境

<インド国債利回り>

2年 5.76% (前作成期末6.61%) 5年 6.20% (同6.64%) 10年 6.40% (同6.69%)

<対円為替レート>

インドルピー／円 1円69銭 (前作成期末 1円76銭)

※上記は当作成期末時点の数値です。

当作成期のインド債券市場では金利が低下しました。

作成期初から2025年5月末にかけては、国内の消費者物価指数（CPI）が市場予想を下回ったことやインド準備銀行（RBI）が銀行システムに対し公開市場操作などを通じた流動性供給を行うと発表したこと、RBIが4月の金融政策決定会合（MPC）で政策金利を6%に引き下げたことなどを受けて、インド国債利回りは低下基調で推移しました。その後、RBIは6月のMPCで市場予想を上回る0.5%の利下げを決定しましたが、金融政策のスタンスを緩和的から中立的に変更したことなどを受けてインド国債利回りは上昇に転じました。作成期末にかけては、国内のCPIが引き続き市場予想を下回りましたが、米国国債利回りの上昇（債券価格は下落）などを受け、インド国債利回りはほぼ横ばいで推移し、前作成期末対比では低下しました。

為替市場では、作成期初から作成期中にかけては、日銀が追加利上げに慎重な姿勢を示したことなどを受け、インドルピーは対円で上昇しました。その後、日銀の政策金利引き上げと追加利上げ観測が浮上したことなどを受け、円が買われやすい展開となりました。作成期末にかけては、日銀が利上げに慎重な姿勢を示したことなどを背景に再びインドルピーが買われやすい展開となりましたが、作成期を通してみるとインドルピーは対円で下落しました。

当ファンドのポートフォリオ

インベスコ インド債券 マザーファンド（以下、マザーファンドといいます。）を高位に組み入れ、主としてインド債券に実質的に投資しました。残余部分はインベスコ マネープール・ファンド（適格機関投資家私募投信）（以下、マネープール・ファンドといいます。）を組み入れ、安定した収益の確保を図りました。また、実質外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いました。

マザーファンドでは、主としてルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ インディア・ボンド・ファンド クラスC-MD投資信託証券に投資を行いました。同外国投資信託では、主としてインド債券に投資を行い、トップダウンとボトムアップを融合したアクティブ運用により、高水準のインカムゲインの確保に加え、キャピタルゲインの獲得を目指しました。

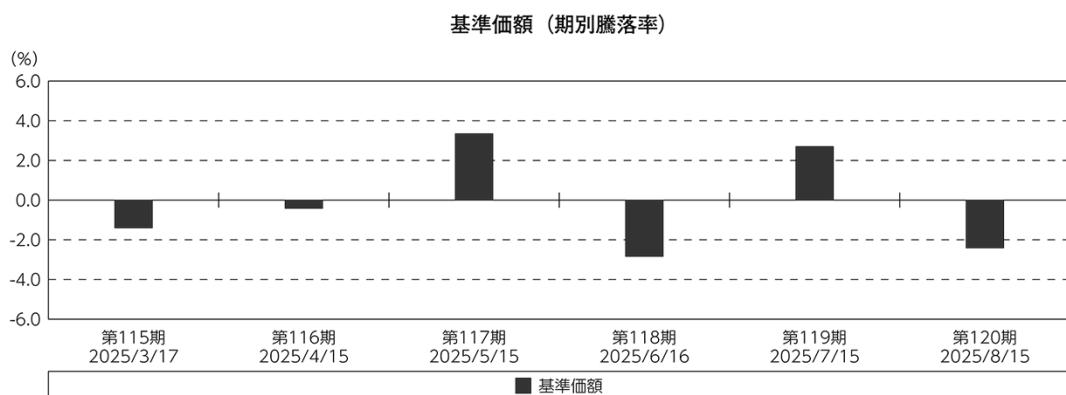
インドでは外貨準備の増加などの経済の基礎的条件（ファンダメンタルズ）をめぐる改善見通しに大きな変化はなく、中長期的なインド債券市場の投資環境は良好で、債券市場は安定的に推移する可能性が高いと判断し、ポートフォリオのデュレーションを7年程度で推移させました。また、引き続き政府関連企業債を含む高格付け社債の組入比率を高位に維持しました。

マネープール・ファンドでは、資産規模、市場環境などを勘案し、短期金融商品による運用を行いました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、運用の目標となるベンチマークや参考指数を設けておりません。

下記のグラフは、当作成期間中の当ファンドの期別基準額騰落率（分配金込み）です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

分配金

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向および残存信託期間などを勘案し、第115期から第120期まで1万口当たり40円（全て税込み）とさせていただきました。収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保して元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期	第120期
	2025年2月18日～ 2025年3月17日	2025年3月18日～ 2025年4月15日	2025年4月16日～ 2025年5月15日	2025年5月16日～ 2025年6月16日	2025年6月17日～ 2025年7月15日	2025年7月16日～ 2025年8月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	40 0.961%	40 0.974%	40 0.952%	40 0.989%	40 0.973%	40 1.006%
当期の収益	14	14	17	14	17	15
当期の収益以外	25	25	22	25	22	24
翌期繰越分配対象額	6,063	6,038	6,015	5,990	5,967	5,944

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

マザーファンドを高位に組み入れ、主としてインド債券に実質的に投資します。残余部分はマネーパール・ファンドを組み入れ、安定した収益の確保を図ります。実質外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行わない方針です。

マザーファンドでは、主としてルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ インディア・ボンド・ファンド クラスC-MD投資信託証券に投資を行います。同外国投資信託では、主としてインド債券に投資を行い、トップダウンとボトムアップを融合したアクティブ運用により、高水準のインカムゲインの確保に加え、キャピタルゲインの獲得を目指します。

足元では、国内のCPIが鈍化傾向であるものの、RBIは、2025年8月のMPCで政策金利を据え置くことを決定しました。一方、米国の関税政策などによる影響が不透明な中、インド債券市場は今後も米国の金利動向に反応しやすい状況が継続すると思われます。インドでは外貨準備の増加などのファンダメンタルズをめぐる改善見通しに大きな変化はなく、中長期的なインド債券市場の投資環境は良好と判断しています。ポートフォリオのデュレーションは7年程度とし、高格付け債券の組み入れを引き続き高位とする方針です。

マネーパール・ファンドでは、円貨建ての短期公社債および短期金融商品を中心に運用を行います。

○ 1万口当たりの費用明細

(2025年2月18日～2025年8月15日)

項目	第115期～第120期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 16	% 0.394	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(1)	(0.027)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(14)	(0.351)	購入後の情報提供、運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他の費用	2	0.055	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.001)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.013)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷費用)	(2)	(0.041)	印刷費用は、目論見書や運用報告書等の法定書類の作成・印刷に要する費用等
合計	18	0.449	
作成期間の平均基準価額は、4,119円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

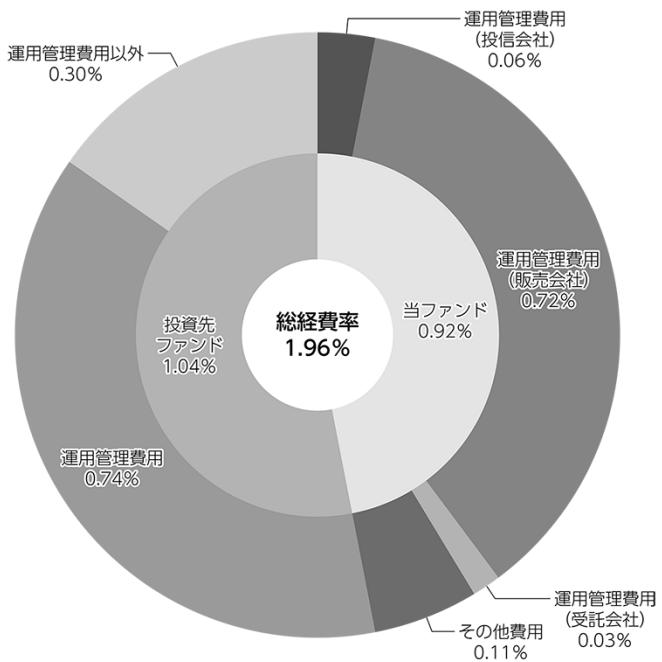
(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.96%です。



(単位:%)

総経費率(①+②+③)	1.96
①当ファンドの費用の比率	0.92
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.74
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.30

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、親投資信託を通じて当ファンドが組み入れている投資信託証券および当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年2月18日～2025年8月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第115期～第120期			
	設定期		解約	
	口数	金額	口数	金額
インベスコ インド債券 マザーファンド	千口 22,136	千円 35,574	千口 39,978	千円 64,220

(注) 単位未満は切捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2025年2月18日～2025年8月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年8月15日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第114期末		第120期末	
	口数	口数	評価額	比率
インベスコ マネープール・ファンド(適格機関投資家私募投信)	千口 1,561	千口 1,561	千円 1,550	% 0.8
合計	1,561	1,561	1,550	0.8

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てています。

親投資信託残高

銘柄	第114期末		第120期末	
	口数	口数	評価額	
インベスコ インド債券 マザーファンド	千口 138,465	千口 120,624	千円 193,155	

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てています。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

(2025年8月15日現在)

○投資信託財産の構成

項目	第120期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 1,550	% 0.8
インベスコ インド債券 マザーファンド	193,155	98.6
コール・ローン等、その他	1,220	0.6
投資信託財産総額	195,925	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨てでています。

(注) インベスコ インド債券 マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（186,854千円）の投資信託財産総額（194,375千円）に対する比率は96.1%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年8月15日における邦貨換算レートは、1米ドル=147.66円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第115期末	第116期末	第117期末	第118期末	第119期末	第120期末
	2025年3月17日現在	2025年4月15日現在	2025年5月15日現在	2025年6月16日現在	2025年7月15日現在	2025年8月15日現在
(A) 資産	円 223,044,192	円 224,202,280	円 228,218,946	円 217,562,350	円 219,838,657	円 195,925,544
投資信託受益証券(評価額)	1,549,932	1,549,932	1,549,776	1,549,932	1,549,932	1,550,089
インベスコ インド債券 マザーファンド(評価額)	221,490,047	222,526,612	226,377,957	215,436,037	218,277,653	193,155,307
未収入金	4,213	125,736	291,213	576,381	11,072	1,220,148
(B) 負債	円 2,356,271	円 2,633,285	円 2,753,199	円 2,933,176	円 2,304,598	円 3,340,719
未払収益分配金	2,140,664	2,179,059	2,166,596	2,143,734	2,136,208	1,957,858
未払解約金	62,446	290,531	419,376	612,612	11,085	1,220,161
未払信託報酬	134,720	143,990	147,095	155,544	138,366	143,116
その他未払費用	18,441	19,705	20,132	21,286	18,939	19,584
(C) 純資産総額(A-B)	円 220,687,921	円 221,568,995	円 225,465,747	円 214,629,174	円 217,534,059	円 192,584,825
元本	535,166,042	544,764,786	541,649,098	535,933,676	534,052,027	489,464,681
次期繰越損益金	△314,478,121	△323,195,791	△316,183,351	△321,304,502	△316,517,968	△296,879,856
(D) 受益権総口数	口 535,166,042口	口 544,764,786口	口 541,649,098口	口 535,933,676口	口 534,052,027口	口 489,464,681口
1万口当たり基準価額(C/D)	円 4,124円	円 4,067円	円 4,163円	円 4,005円	円 4,073円	円 3,935円

<注記事項> (当運用報告書作成時点では監査未了です。)

(注) 当ファンドの第115期首元本額は525,721,542円、第115～120期中追加設定元本額は86,559,321円、第115～120期中一部解約元本額は122,816,182円です。

(注) 2025年8月15日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は296,879,856円です。

○損益の状況

項目	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期	第120期
	2025年2月18日～ 2025年3月17日	2025年3月18日～ 2025年4月15日	2025年4月16日～ 2025年5月15日	2025年5月16日～ 2025年6月16日	2025年6月17日～ 2025年7月15日	2025年7月16日～ 2025年8月15日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 2,853,033	△ 879,066	7,443,123	△ 6,112,841	5,939,117	△ 4,569,057
売買益	36,842	62,653	7,516,570	56,247	5,983,530	158,698
売買損	△ 2,889,875	△ 941,719	△ 73,447	△ 6,169,088	△ 44,413	△ 4,727,755
(B) 信託報酬等	△ 153,161	△ 163,695	△ 167,227	△ 176,830	△ 157,305	△ 162,700
(C) 当期損益金(A+B)	△ 3,006,194	△ 1,042,761	7,275,896	△ 6,289,671	5,781,812	△ 4,731,757
(D) 前期繰越損益金	△ 13,644,337	△ 17,180,317	△ 18,479,885	△ 11,898,800	△ 18,648,711	△ 12,066,997
(E) 追加信託差損益金	△295,686,926	△302,793,654	△302,812,766	△300,972,297	△301,514,861	△278,123,244
(配当等相当額)	(325,829,614)	(330,301,817)	(327,053,910)	(322,386,658)	(319,899,704)	(292,108,303)
(売買損益相当額)	(△621,516,540)	(△633,095,471)	(△629,866,676)	(△623,358,955)	(△621,414,565)	(△570,231,547)
(F) 計(C+D+E)	△312,337,457	△321,016,732	△314,016,755	△319,160,768	△314,381,760	△294,921,998
(G) 収益分配金	△ 2,140,664	△ 2,179,059	△ 2,166,596	△ 2,143,734	△ 2,136,208	△ 1,957,858
次期繰越損益金(F+G)	△314,478,121	△323,195,791	△316,183,351	△321,304,502	△316,517,968	△296,879,856
追加信託差損益金	△297,063,703	△304,182,818	△304,047,570	△302,335,636	△302,695,859	△279,301,904
(配当等相当額)	(324,481,601)	(328,936,095)	(325,825,013)	(321,026,921)	(318,720,963)	(290,950,101)
(売買損益相当額)	(△621,545,304)	(△633,118,913)	(△629,872,583)	(△623,362,557)	(△621,416,822)	(△570,252,005)
繰越損益金	△ 17,414,418	△ 19,012,973	△ 12,135,781	△ 18,968,866	△ 13,822,109	△ 17,577,952

(注) (A) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。

	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期	第120期
(A) 配当等収益(費用控除後)	763,887円	789,895円	931,792円	780,395円	955,210円	779,198円
(B) 有価証券売買等損益(費用控除後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	325,858,378	330,325,259	327,059,817	322,390,260	319,901,961	292,128,761
(D) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
分配可能額(A+B+C+D) (1万口当たり分配可能額)	326,622,265 (6,103)	331,115,154 (6,078)	327,991,609 (6,055)	323,170,655 (6,030)	320,857,171 (6,007)	292,907,959 (5,984)
収益分配金 (1万口当たり収益分配金)	2,140,664 (40)	2,179,059 (40)	2,166,596 (40)	2,143,734 (40)	2,136,208 (40)	1,957,858 (40)

○分配金のお知らせ

	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期	第120期
1万口当たり分配金(税込み)	40円	40円	40円	40円	40円	40円

○約款変更のお知らせ

- 投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書」を規定した条文および関連条文について、信託約款に所要の変更を行いました。(2025年4月1日)
- 「信託期間」を規定した条文の信託期間を延長し、信託期間終了日を従来の2025年8月15日から2030年8月15日に変更するため、信託約款に所要の変更を行いました。(2025年5月15日)

インベスコ インド債券 マザーファンド

運用報告書

第20期

決算日 2025年8月15日

(計算期間：2025年2月18日から2025年8月15日まで)

運用方針	<ul style="list-style-type: none">・別に定める投資信託証券への投資を通じて、主としてインド債券に実質的に投資することにより、安定した収益の確保と投資信託財産の着実な成長を図ることを目標として運用を行います。・投資信託証券への投資割合は、原則として、高位に保ちます。・実質外貨建資産については、原則として、対円での為替ヘッジを行いません。・投資対象とする投資信託証券は、委託者の判断により変更することがあります。
主要運用対象	別に定める投資信託証券※ ※別に定める投資信託証券とは、ルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ インディア・ボンド・ファンド クラスC-MD投資信託証券です。
組入制限	<ul style="list-style-type: none">・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。・株式への直接投資は行いません。・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。・デリバティブ取引の直接利用は行いません。

インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階

<https://www.invesco.com/jp/ja/>

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 價 額			投 証 組	資 信 比	託 券 率	純 総 資 産 額
	期 謄	中 落	率				
16期(2023年8月15日)	円 14,938		% 13.4			% 96.2	百万円 87
17期(2024年2月15日)	15,811		5.8			96.4	154
18期(2024年8月15日)	15,830		0.1			95.1	217
19期(2025年2月17日)	16,105		1.7			97.3	223
20期(2025年8月15日)	16,013		△ 0.6			96.7	193

(注) 基準価額は1万口当たりです。

(注) 当ファンドは、インド債券（インド政府、地方自治体、および政府機関が発行、保証する債券、インドの企業が発行、保証する債券）を実質的な主要投資対象としていますが、当ファンドと比較する適切なベンチマークまたは参考指標が存在しないため、ベンチマークまたは参考指標を掲載していません。以下同じです。

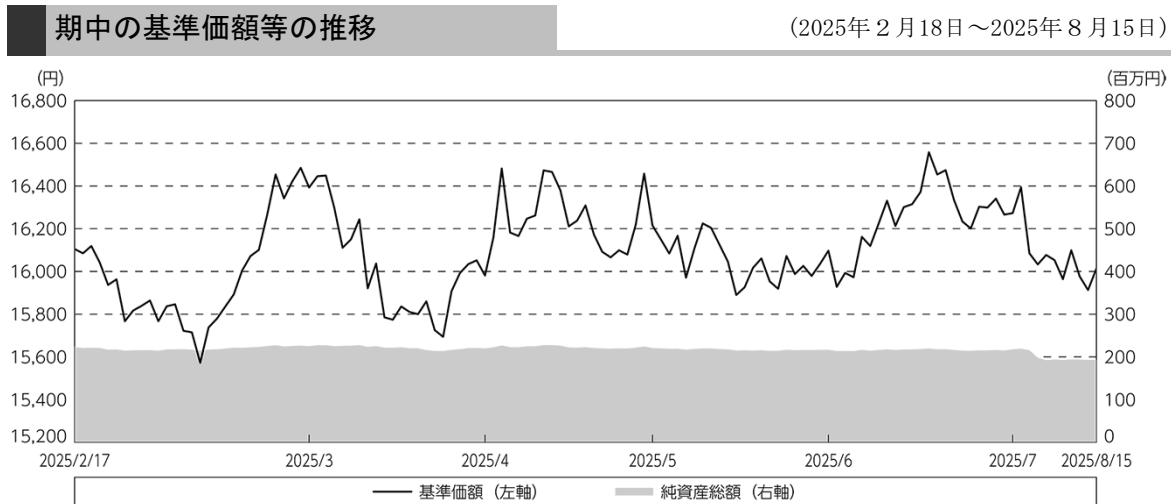
○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 價 額			投 証 組	資 信 比	託 券 率
	騰	落	率			
(期 首) 2025年2月17日	円 16,105		% —			% 97.3
2月末	15,839		△1.7			99.0
3月末	16,393		1.8			98.2
4月末	15,981		△0.8			97.9
5月末	16,215		0.7			98.9
6月末	16,097		△0.0			97.6
7月末	16,273		1.0			97.4
(期 末) 2025年8月15日	16,013		△0.6			96.7

(注) 基準価額は1万口当たりです。

(注) 謄落率は期首比です。

○運用経過



期 首：16,105円
期 末：16,013円
騰落率：△ 0.6%

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

[上昇要因]

- ・主としてインド債券（インド政府、地方自治体、および政府機関が発行、保証する債券、インドの企業が発行、保証する債券です。以下同じです。）を実質的な投資対象としているため、実質的に保有する債券から高水準のインカムゲイン（利息収入）を確保したことが、基準価額の上昇要因となりました。
- ・当該期間において全般的にインド国債利回りが低下（債券価格は上昇）したことが基準価額の上昇要因となりました。

[下落要因]

- ・実質外貨建資産について対円での為替ヘッジを行わなかったため、期を通じてみると為替市場でインドルピーが対円で下落したことが基準価額の下落要因となりました。

投資環境

<インド国債利回り>

2年 5.76% (前期末6.61%) 5年 6.20% (同6.64%) 10年 6.40% (同6.69%)

<対円為替レート>

インドルピー／円 1円69銭 (前期末 1円76銭)

※上記は当期末時点の数値です。

当期のインド債券市場では金利が低下しました。

期初から2025年5月末にかけては、国内の消費者物価指数（CPI）が市場予想を下回ったことやインド準備銀行（RBI）が銀行システムに対し公開市場操作などを通じた流動性供給を行うと発表したこと、 RBI が4月の金融政策決定会合（MPC）で政策金利を6%に引き下げたことなどを受けて、インド国債利回りは低下基調で推移しました。その後、 RBI は6月の MPC で市場予想を上回る0.5%の利下げを決定しましたが、金融政策のスタンスを緩和的から中立的に変更したことなどを受けてインド国債利回りは上昇（債券価格は下落）に転じました。期末にかけては、国内の CPI が引き続き市場予想を下回りましたが、米国国債利回りの上昇などを受け、インド国債利回りはほぼ横ばいで推移し、前期末対比では低下しました。

為替市場では、期初から期中にかけては、日銀が追加利上げに慎重な姿勢を示したことなどを受け、インドルピーは対円で上昇しました。その後、日銀の政策金利引き上げと追加利上げ観測が浮上したことなどを受け、円が買われやすい展開となりました。期末にかけては、日銀が利上げに慎重な姿勢を示したことなどを背景に再びインドルピーが買われやすい展開となりましたが、期を通してみるとインドルピーは対円で下落しました。

当ファンドのポートフォリオ

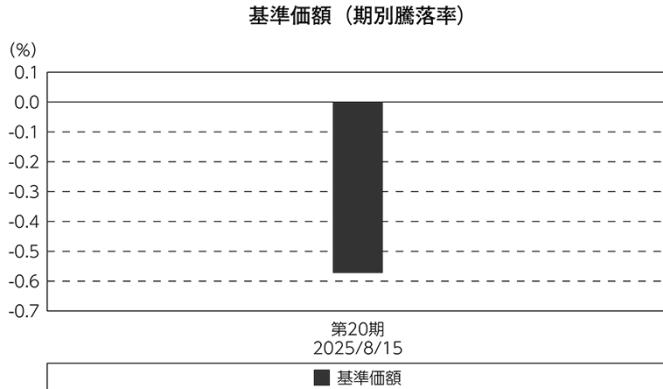
主としてルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ インディア・ボンド・ファンド クラスC-MD投資信託証券に投資を行いました。同外国投資信託では、主としてインド債券に投資を行い、トップダウンとボトムアップを融合したアクティブ運用により、高水準のインカムゲインの確保に加え、キャピタルゲインの獲得を目指しました。

インドでは外貨準備の増加などの経済の基礎的条件（ファンダメンタルズ）をめぐる改善見通しに大きな変化はなく、中長期的なインド債券市場の投資環境は良好で、債券市場は安定的に推移する可能性が高いと判断し、ポートフォリオのデュレーションを7年程度で推移させました。また、引き続き政府関連企業債を含む高格付け社債の組入比率を高位に維持しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、運用の目標となるベンチマークや参考指数を設けておりません。

右記のグラフは、期中の当ファンドの基準価額騰落率です。



○今後の運用方針

主としてルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ インディア・ボンド・ファンド クラス C-MD投資信託証券に投資を行います。同外国投資信託では、主としてインド債券に投資を行い、トップダウンとボトムアップを融合したアクティブ運用により、高水準のインカムゲインの確保に加え、キャピタルゲインの獲得を目指します。

足元では、国内のCPIが鈍化傾向であるものの、RBIは、2025年8月のMPCで政策金利を据え置くことを決定しました。一方、米国の関税政策などによる影響が不透明な中、インド債券市場は今後も米国の金利動向に反応しやすい状況が継続すると思われます。インドでは外貨準備の増加などのファンダメンタルズをめぐる改善見通しに大きな変化はなく、中長期的なインド債券市場の投資環境は良好と判断しています。ポートフォリオのデュレーションは7年程度とし、高格付け債券の組み入れを引き続き高位とする方針です。

(2025年8月15日現在)

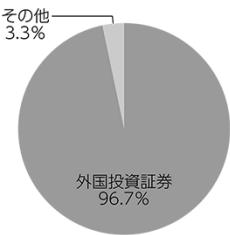
○当ファンドのデータ

【組入上位ファンド】

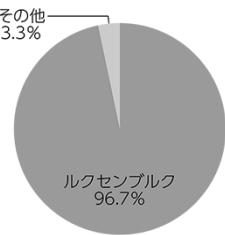
銘柄名	第20期末
	%
インベスコ インディア・ボンド・ファンド クラスC-MD	96.7
組入銘柄数	1銘柄

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

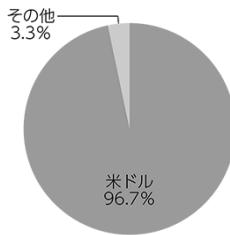
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては、発行体の国籍（所在国）などを表示しております。

(注) その他には現金等を含む場合があります。

○1万口当たりの費用明細

(2025年2月18日～2025年8月15日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他の費用 (保管費用)	円 0 (0)	% 0.001 (0.001)	(a) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合計	0	0.001	
期中の平均基準価額は、16,133円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入しております。

○売買及び取引の状況

(2025年2月18日～2025年8月15日)

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外国 アメリカ インベスコ インディア・ボンド・ファンド クラスC-MD	千口 5	千米ドル 39	千口 28	千米ドル 194

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2025年2月18日～2025年8月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年8月15日現在)

外国投資信託証券

銘 柏	期首(前期末)		当 期 末			比 率	
	口 数	口 数	評 價 額				
			外貨建金額	邦貨換算金額			
(アメリカ) インベスコ インディア・ボンド・ファンド クラスC-MD	千口 211	千口 188	千米ドル 1,265	千円 186,803		% 96.7	
合 計	口 数・金額	211	188	1,265	186,803		
	銘柄数 <比率>	1	1		<96.7%>		

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 口数および評価額の単位未満は切捨てています。

○投資信託財産の構成

(2025年8月15日現在)

項 目	当 期 末		
	評 價 額	比 率	
投資証券	千円 186,803	% 96.1	
コール・ローン等、その他	7,572	3.9	
投資信託財産総額	194,375	100.0	

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。

(注) 当期末における外貨建純資産(186,854千円)の投資信託財産総額(194,375千円)に対する比率は96.1%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので、なお、2025年8月15日における邦貨換算レートは、1米ドル=147.66円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年8月15日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コール・ローン等	194,375,054
投資証券(評価額)	7,571,707
未収利息	186,803,275
未収利息	72
(B) 負債	1,220,148
未払解約金	1,220,148
(C) 純資産総額(A-B)	193,154,906
元本	120,624,060
次期繰越損益金	72,530,846
(D) 受益権総口数	120,624,060口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,013円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

1. 期首元本額	138,465,831円
期中追加設定元本額	22,136,517円
期中一部解約元本額	39,978,288円
2. 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額	120,624,060円
インベスコ インド債券ファンド(毎月決算型)	120,624,060円
合計	120,624,060円

○損益の状況 (2025年2月18日～2025年8月15日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取配当金	5,807,848
受取利息	5,797,832
(B) 有価証券売買損益	10,016
売買益	△ 7,008,264
売買損	1,556
(C) 保管費用等	△ 7,009,820
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 2,201
(E) 前期繰越損益金	△ 1,202,617
(F) 追加信託差損益金	84,537,505
(G) 解約差損益金	13,438,312
(H) 計(D+E+F+G)	△24,242,354
次期繰越損益金(H)	72,530,846
	72,530,846

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 保管費用等は、外貨建資産の保管に係る費用等です。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設

定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○約款変更のお知らせ

- 投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書」を規定した条文および関連条文について、信託約款に所要の変更を行いました。(2025年4月1日)

(参考情報)

ルクセンブルグ籍外国投資法人 インベスコ インディア・ボンド・ファンド

「インベスコ インド債券 マザーファンド」が主要投資対象としている「インベスコ インディア・ボンド・ファンド」の直近の情報は以下の通りです。

当ファンドは、「インベスコ インド債券 マザーファンド」が投資対象とするルクセンブルグ籍外国投資法人が発行するクラスC-MD投資信託証券です。

○ファンドの仕組み

形態	ルクセンブルグ籍外国投資法人
主要投資対象	インド債券に投資します。
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ・主として、インド債券に投資することにより、配当利回りの確保および長期的な元本の成長を目指します。 ・原則として、純資産総額の70%以上をインド債券に投資します。 ・純資産総額の30%を超えない範囲で、インド債券以外の公社債や現金または現金同等物に投資することがあります。 ・投資顧問会社のインベスコ・香港・リミテッドは、当該運用について、インベスコ・アセット・マネジメント・プライベート・リミテッド（インド）の助言を受けます。 ・効率的な運用およびヘッジ目的のため、デリバティブ取引を行うことがあります。 ・原則として、対円での為替ヘッジは行いません。
管理会社	インベスコ・マネジメント・エス・エイ
投資顧問会社	インベスコ・香港・リミテッド
決算日	毎年2月末日
分配方針	分配は毎月最終ファンド営業日に行われ、翌月の11日（ファンド営業日でない場合は翌営業日）に支払われます。

インベスコ インディア・ボンド・ファンドは、現地の法律に基づいて財務諸表が作成され、公認会計士により財務書類の監査を受けております。以下に掲載している情報は、2025年2月28日現在のFINANCIAL STATEMENTSから抜粋しております。

○損益計算書及び純資産額変動計算書

(2025年2月28日に終了した年度)
(単位：米ドル)

収益	
受取配当金	155,635
受取利息（債券）	15,093,270
マーケットディスカウントの増価／（マーケットプレミアムの償却）	(27,523)
銀行利息	62,475
その他収益	95,775
	15,379,632
費用	
運用及び投資顧問会社報酬	3,187,688
サービス代行報酬	425,601
保管報酬	149,315
税金	103,840
事務代行費用	110,569
その他運営費用	3,246
	3,980,259
当期投資純利益	11,399,373
支払及び未払分配金	(9,371,788)
未払キャピタルゲイン税に対する引当金の増加／（減少）	(2,174,841)
受益証券発行／（買戻）による純収益／（支払）金	(20,120,184)
投資有価証券、デリバティブ及び外国通貨の処分に係る実現純利益	(8,893,034)
為替先物予約に係る未実現評価益／損の純変動額	229,165
投資有価証券に係る未実現評価益／損の純変動額	(6,862,015)
外国通貨及びその他取引に係る未実現評価益／損の純変動額	(137,880)
期首純資産額	250,851,504
期末純資産額	214,920,300

○投資有価証券明細表

				(2025年2月28日現在)
銘柄	額面	時価 (米ドル)	純資産に占める 割合(%)	
公的な証券取引所に上場を認められているまたは他の規制市場で取引されている譲渡性のある有価証券 債券				
FINANCIAL				
HDFC Bank Ltd 7.7% INR 16/05/2028	250,000,000	2,865,363	1.34	
HDFC Bank Ltd 7.77% INR 28/06/2027	250,000,000	2,867,820	1.33	
National Bank for Agriculture and Rural Development 7.68% INR 30/04/2029	150,000,000	1,730,116	0.81	
National Housing Bank 7.59% INR 08/09/2027	250,000,000	2,872,184	1.34	
Power Finance Corp Ltd 9.39% INR 27/08/2029	25,000,000	306,868	0.14	
		10,642,351	4.96	
GOVERNMENT				
African Development Bank 7.2% INR 29/05/2029	300,000,000	3,458,183	1.61	
Asian Infrastructure Investment Bank/The 6.65% INR 30/06/2033	250,000,000	2,794,452	1.30	
Asian Infrastructure Investment Bank/The 6.9% INR 23/10/2034	200,000,000	2,268,017	1.05	
Asian Infrastructure Investment Bank/The 7.2% INR 02/07/2031	200,000,000	2,304,495	1.07	
European Bank for Reconstruction & Development 6.75% INR 14/03/2031	600,000,000	6,810,874	3.17	
European Investment Bank 6.95% INR 01/03/2029	150,000,000	1,715,043	0.80	
European Investment Bank 7.4% INR 23/10/2033	250,000,000	2,962,816	1.38	
India Government Bond 5.77% INR 03/08/2030	250,000,000	2,741,548	1.28	
India Government Bond 6.1% INR 12/07/2031	250,000,000	2,771,133	1.29	
India Government Bond 6.54% INR 17/01/2032	250,000,000	2,825,150	1.31	
India Government Bond 6.62% INR 28/11/2051	750,000,000	8,124,123	3.78	
India Government Bond 6.67% INR 17/12/2050	900,000,000	9,818,373	4.57	
India Government Bond 7.1% INR 18/04/2029	400,000,000	4,646,384	2.16	
India Government Bond 7.1% INR 08/04/2034	1,300,000,000	15,181,789	7.06	
India Government Bond 7.17% INR 17/04/2030	250,000,000	2,915,509	1.36	
India Government Bond 7.18% INR 14/08/2033	150,000,000	1,756,899	0.82	
India Government Bond 7.18% INR 24/07/2037	1,700,000,000	19,838,091	9.23	
India Government Bond 7.23% INR 15/04/2039	2,000,000,000	23,482,490	10.93	
India Government Bond 7.25% INR 12/06/2063	500,000,000	5,823,825	2.71	
India Government Bond 7.26% INR 06/02/2033	250,000,000	2,936,777	1.37	
India Government Bond 7.3% INR 19/06/2053	1,250,000,000	14,603,217	6.79	
India Government Bond 7.32% INR 13/11/2030	500,000,000	5,882,765	2.74	
India Government Bond 7.41% INR 19/12/2036	1,700,000,000	20,233,174	9.41	
India Government Bond 7.54% INR 23/05/2036	1,450,000,000	17,381,258	8.09	
India Government Bond 9.23% INR 23/12/2043	50,000,000	704,313	0.33	
Inter-American Development Bank 7.35% INR 06/10/2030	200,000,000	2,333,191	1.08	
International Bank for Reconstruction & Development 6.75% INR 13/07/2029	180,000,000	2,048,796	0.95	
International Bank for Reconstruction & Development 7% INR 25/01/2031	250,000,000	2,870,348	1.33	
International Bank for Reconstruction & Development 7.05% INR 22/07/2029	170,000,000	1,956,325	0.91	
International Finance Corp 7.1% INR 21/03/2031	232,040,000	2,677,163	1.25	
		195,866,521	91.13	

インベスコ インド債券 マザーファンド

銘柄	額面	時価 (米ドル)	純資産に占める 割合 (%)
INDUSTRIAL			
Indian Railway Finance Corp Ltd 7.23% INR 15/10/2026	250, 000, 000	2, 846, 211	1. 32
債券合計			
公的な証券取引所に上場を認められているまたは他の規制市場で取引されている譲渡性のある有価証券合計		209, 355, 083	97. 41
投資有価証券合計		209, 355, 083	97. 41

利率は、2025年2月28日現在のものです。

(参考情報)

インベスコ マネーポール・ファンド（適格機関投資家私募投信）

○ファンドの仕組み

商品分類	追加型投信／国内／債券
信託期間	無期限
運用方針	主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を図ることを目標として運用を行います。
主要運用対象	主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資します。
組入制限	・株式への投資は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ・外貨建て資産への投資は行いません。
分配方針	原則として年1回の毎決算時（11月20日、該当日が休業日の場合は翌営業日）に委託会社が、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

○組入資産の明細

(2024年11月20日現在)

2024年11月20日現在、有価証券等の組入れはございません。

○損益の状況

(2023年11月21日～2024年11月20日)

項目	当期
(A) 配当等収益 受取利息 支払利息	4,761 5,457 △ 696
(B) 有価証券売買損益 売買益	198 198
(C) 信託報酬等	△ 4,084
(D) 当期損益金(A+B+C)	875
(E) 前期繰越損益金	△ 16,730
(F) 追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額)	△ 222,017 (△ 7,526) (△ 214,491)
(G) 計(D+E+F)	△ 237,872
(H) 収益分配金 次期繰越損益金(G+H)	0 △ 237,872
追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額)	△ 222,017 (△ 7,526) (△ 214,491)
分配準備積立金	887
繰越損益金	△ 16,742

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。

計算期間末における費用控除後の配当収益(840円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、および分配準備積立金(47円)より分配対象収益は887円(1万口当たり0.27円)となりましたが、基準価額水準、市況動向等を勘案し、当期の分配を見合わせました。